

Additional Information for MammoDuo Model

Zusätzliche Informationen zum MammoDuo-Modell

**Informations supplémentaires pour le modèle
MammoDuo**

**Дополнительная информация о модели
MammoDuo**

MammoDuo 机型的其他信息

MammoDuo 機型的其他資訊

MammoDuo 仕様をお買い上げのお客様へ



MammoDuo仕様をお買い上げのお客様へ

この製品は、2面のRadiForce RX560のモニター部を専用スタンドに取り付けています。一部の取り扱いが、取扱説明書の記載と異なります。ご使用前の前には、必ず本書と取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

使用上の注意

警告

この製品を移動させるときは、正しい方法で移動する
落としたりするとけがや故障の原因となります。次のことを守ってください。

- ・開梱や持ち運びは必ず2人以上でおこなう。
- ・モニターの下部とハンドルをしっかりと持つ。



モニターをスタンドから取り外す場合は、必ず2人でおこなう

スタンド本体からどちらか一方のモニターを取り外した場合、非常に不安定な状態になります。不安定な状態での作業は、倒れたりしてけがや故障の原因となります。

梱包品の確認

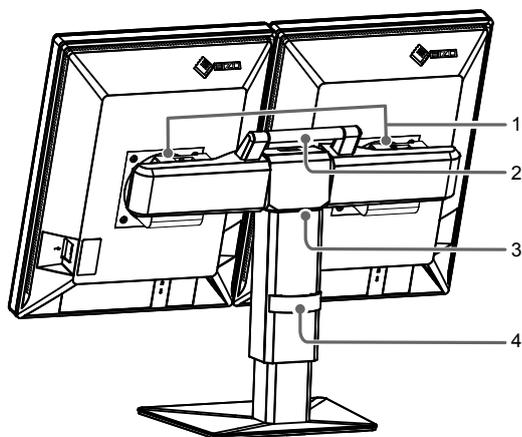
この製品には次のものが付属しています。すべて入っているか確認してください。万一、不足しているものがある場合は、販売店または別紙のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

- ・ モニター
（モニター部×2、スタンド）
- ・ 電源コード（二芯アダプタ）×2本
- ・ デジタル信号ケーブル：PP300×2本
DisplayPort - DisplayPort
- ・ デジタル信号ケーブル：PP100×1本
DisplayPort - DisplayPort
- ・ デジタル信号ケーブル：DD300DL×2本
DVI - DVI (Dual Link)
- ・ USBケーブル：UU300×2本
- ・ EIZO LCDユーティリティディスク（CD-ROM）
- ・ 取扱説明書（保証書付き）
- ・ 出荷試験報告書×2枚
- ・ お客様ご相談窓口のご案内
- ・ MammoDuo仕様をお買い上げのお客様へ（本書）
- ・ クリーニングキット「ScreenCleaner」

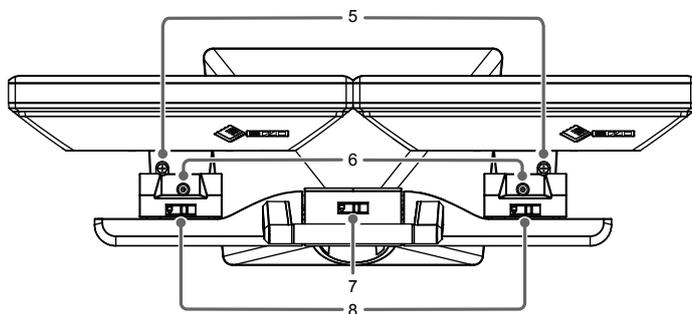
各部の名称と機能

モニター部の各部の名称と機能については、取扱説明書の「各部の名称と機能」を参照してください。

背面



天面



1. マウントユニット	モニター部とスタンドを結合します。
2. ハンドル	運搬用ハンドルです。
3. スタンド	次のことが可能です。 <ul style="list-style-type: none"> 各モニターの位置や左右の角度の調整 モニター全体の上下、左右の角度調整や高さの調整
4. ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。
5. ローテーションねじ	ねじを回すことで、それぞれのモニター画面を時計回り、反時計回りに回転させてモニター間の隙間を調整します。
6. スウィーベルロックねじ	ねじを締めることで、左右方向の角度を固定します。
7. チルトロック	モニターの上下方向の角度を0°に固定します。 ◻：固定状態、◻：解除状態 参考 <ul style="list-style-type: none"> 出荷状態では、0°に固定されています。モニターのチルト角を変更する場合は、固定を解除してください。 この製品を運搬する場合は、モニターの上下角度を0°にし、チルトロックを固定状態にしてください。角度が固定されることで運搬しやすくなります。
8. マウントロック	マウントユニットをスタンドユニットに固定します。 マウントユニットをスタンドユニットから外す場合は、固定を解除してください。 ◻：固定状態、◻：解除状態

設置 / 接続

設置の前に

本書の「使用上の注意」および取扱説明書の「使用上の注意」をよく読み、必ずお守りください。

設置条件

この製品を設置する場合は、周囲（側面、背面、上方）に十分な空間を確保してください。

注意点

- ・ 照明の光が画面に映り込まないようにモニターを配置してください。

接続する

この製品の対応解像度については、取扱説明書の「対応解像度」を参照してください。

1. 信号ケーブルを接続します。

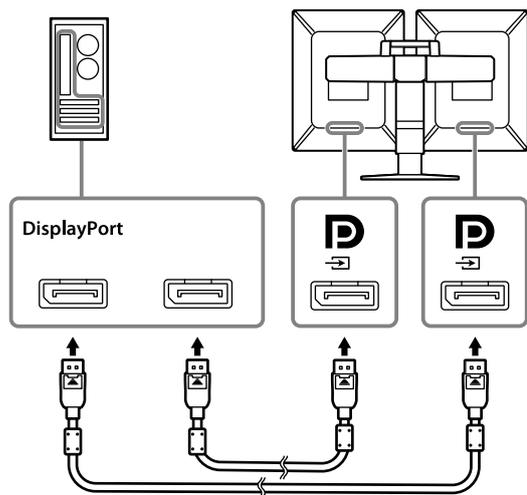
コネクタの形状を確認して、ケーブルを接続してください。DVIケーブルを接続する場合は、固定ねじを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

注意点

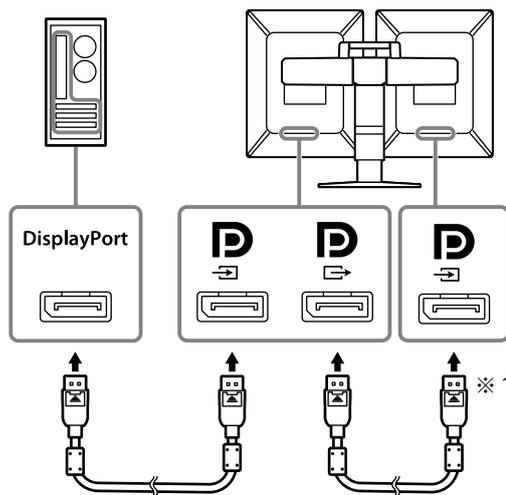
- ・ 信号ケーブルは、必ず付属品を使用してください。
- ・ モニターのDisplayPortコネクタには入力と出力があります。コンピュータと接続する場合は、入力コネクタに接続してください。
- ・ デイジーチェーン接続をする場合は、管理者設定メニューの「信号フォーマット」-「DisplayPort」-「バージョン」を「1.2」に設定する必要があります。詳細は、設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。
- ・ デイジーチェーン接続が可能なモニターとグラフィックスボードは、当社のWebサイトでご確認ください。 <http://www.eizo.co.jp>
- ・ デイジーチェーン接続をする場合は、信号を出力するモニターの出力コネクタのキャップを事前に外してください。

接続例：

各モニターをコンピュータに接続する場合



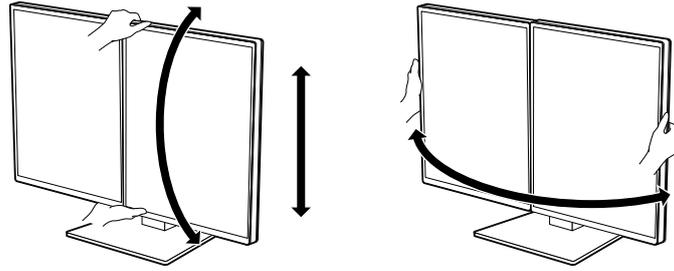
デイジーチェーン接続する場合



※1 付属の「PP100」を使用してください。

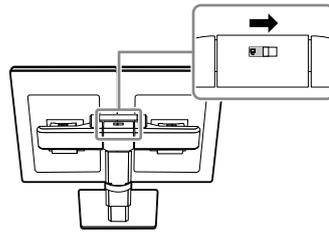
2. 付属の電源コードをモニターの電源コネクタと電源コンセントに接続します。

2. 次の図のようにモニターを持ち、画面の高さや上下の角度を調整します。



注意点

- 出荷状態では、チルトロックはロック状態です。モニターのチルト角を調整する前に、必ずロックを解除してください。



ご参考に

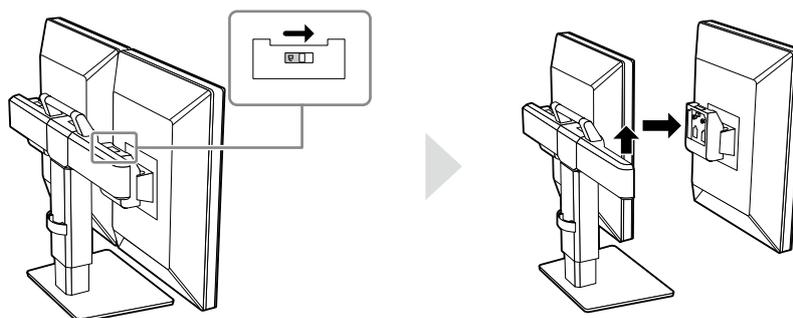
● モニターを取り外す

別売りのRadiLightをモニターに取り付ける場合などに、スタンドからモニター部を取り外します。

注意点

- ・ スタンドからどちらか一方のモニター部を取り外した状態は、非常に不安定です。不安定な状態での作業は、倒れたりしてけがや故障の原因となります。必ず2人でおこなってください。

1. マウントロックを解除した状態で、モニター部をスタンドから外します。

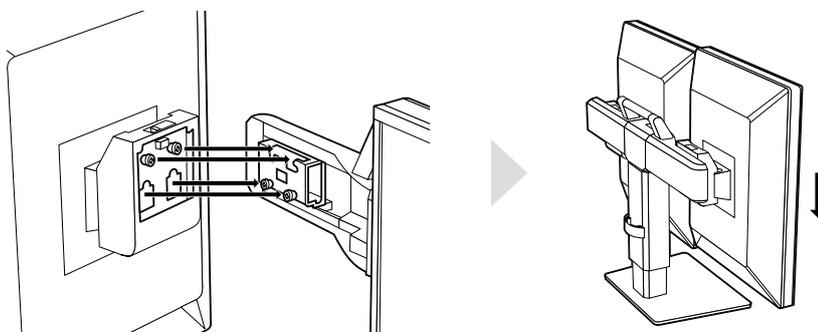


参考

- ・ RadiLightを取り付ける場合は、あらかじめモニター本体からマウントユニットを取り外してください。
- ・ 取り付け方法はRadiLightの取扱説明書を参照してください。

● モニターを取り付ける

1. モニター部をスタンドに取り付けます。



機構仕様

外観寸法 (幅×高さ×奥行)	709.0 mm×476.0 mm～566.0 mm×225.0 mm (チルト角度：0°時、スウィーベル (各モニター部) : 0°時) 696.5 mm×476.0 mm～566.0 mm×237.1 mm (チルト角度：0°時、スウィーベル (各モニター部) : 15°時)
質量	約17.3 kg
昇降	90 mm (チルト角度0°時)
チルト	上25°、下5°
スウィーベル (全体)	40°
スウィーベル (各モニター部)	15°



00N0N014A1 
INSET-RX560-MD-AL 